

会 議 録				
平成 18 年度第 2 回 社会教育委員の会議	日 時	平成 18 年 5 月 22 日 (月) 午後 2 時 00 分～4 時 00 分	場 所	小金井市役所第二庁舎 8 0 1 会議室
事務局	小金井市教育委員会生涯学習課			
出 席	委 員	福島議長、彦坂副議長、井土、兼森、堀井、藤川、田中、武田各委員 (欠席) 柿崎委員、君塚委員		
	その他 事務局	石川教育部次長、伊藤生涯学習課長補佐、中嶋公民館長、林体育課長、 木村生涯学習係主事、宇佐見非常勤嘱託職員		
傍聴の可否	◎可 ・ 一部不可 ・ 不可		傍聴者数	0 人
傍聴不可・一部不可の場合の理由				
次 第				
1. 報告事項				
(1) 小金井市立清里山荘の指定管理者候補者の選定について				
(2) 「放課後子どもプラン」(仮称) の創設について				
(3) 第 1 1 回東京国際スリーデーマーチについて				
(4) 平成 1 8 年度東京都公民館連絡協議会定期総会の結果について				
(5) 第 1 9 期小金井市公民館企画実行委員の選出について				
(6) 社会教育関係団体について				
(7) その他				
2. 協議事項				
(1) 教育委員との懇談会について				
(2) 平成 1 8 年度関東甲信越静社会教育研究大会参加者について				
(3) 管外視察研修について				
(4) その他				
1. 報告事項				
(1) 小金井市立清里山荘の指定管理者候補者の選定について (伊藤生涯学習課長補佐)				
3 月 5 日の市報、ホームページで公募し、4 月 3 日までに 5 団体から応募がありました。4 月 12 日に 1 次審査、4 月 24 日に 2 次審査をした結果、4 月 25 日に選定委員会より現行の委託業者フードサービスシンワを指定管理者候補とするとの答申を頂きました。				
現在、協定書や個別の仕様書を作成中です。今後の日程は、6 月議会で指定管理者を決定して頂き、9 月 1 日から指定管理者による運営に移る予定です。				
(2) 「放課後子どもプラン」(仮称) の創設について				

(伊藤生涯学習課長補佐) [文部科学省 プレス発表資料参照]

現在行なわれている文科省の「地域子ども教室推進事業」に対しプレス発表されています。今年度と異なる点は、文科省の事業であったものが厚労省と一体となって事業を進めていくこと。事業運営組織を設けるにあたり、学校長又は副校長をメンバーとすることなどが明記されています。進め方などの詳細は、今後、文科省より資料が提出されると伺っています。来年度も事業を進める方向であることを報告させていただきます。

(3) 第11回東京国際スリーデーマーチについて

(林体育課長)

5月3日～5日の3日間開催され、計58,204人の参加がありました。救急隊要請が5件、救護班対応が20件～30件。沿道住人から「参加者が道に広がり迷惑」との苦情が、参加者からは「コース途中の案内・表示が少ない、わかりにくい」等々の苦情が出ています。

中学生のボランティアは42名。大変熱心にして頂き、市長、教育長連名で近々感謝状を贈る予定です。

(石川教育部次長)

主催者の小金井市は、行政としては補助金150万円、1日当たり3名の職員を出しました。また、体育課を通し市内中学生、体育関係団体などからボランティアに参加して頂きました。全国に小金井市を知って頂く良い機会です。初めての開催であり、5月26日に反省会を行い、来年度に活かしてより良い大会にできればと思います。

(4) 平成18年度東京都公民館連絡協議会定期総会の結果について

(中嶋公民館長)

過日、4月19日(水)午後2時から、東大和市立中央公民館ホールにおいて平成18年度東京都公民館連絡協議会定期総会が開催されました。

代議員105人中、83人の出席と15人の委任状提出により総会は有効に成立しました。

平成17年度の東京都公民館連絡協議会事業報告、一般会計決算と特別会計決算の認定及び規約の改正などについて承認となりました。報告事項では、三鷹市が平成18年3月末付けで脱会届の提出があり、4月1日付で羽村市が再加盟しましたので東京と公民館連絡協議会の加盟数は17市1町と同じです。

次に、今回の定期総会で平成18年度東京都公民館連絡協議会役員の承認及び、平成18年度同協議会運営方針が承認され、小金井市が第44回東京都公民館研究大会の事務局市となりました。

なお、昭和50年2月25日第13回研究大会を開催してから31年ぶりに小金井市で開催しますが、加盟各市の脱退の動きなどを視野に入れて小金井大会では、全体会を簡素化し、研究の充実を図る方向で説明し、了承されております。

また、開催市としての市長、教育長、東京都社会教育課長のご挨拶を予定しています。

開催日は 平成 18 年 12 月 3 日（日）午前 9 時半頃
開催場所は 小金井市立小金井第二中学校を予定しています。
今後、社会教育委員に置かれましても、ご協力方よろしく御願ひ致します。

(5) 第 19 期小金井市公民館企画実行委員の選出について

(中嶋公民館長)

企画実行委員の設置について小金井市公民館条例第 21 条に「公民館に公民館の行う各種事業の専門的な事項を調査研究並びに企画実施に当るため、青少年教育、成人教育、文化活動及び視覚聴覚ライブラリーの公民館企画実行委員を設けることができる」とあります。

また、小金井市公民館企画実行委員選出要綱により、成人教育・文化活動部門の委員数は、各館 6 人以内、5 館で 30 人以内となっています。

この度、第 18 期委員の任期が平成 18 年 7 月 20 日に満了いたしますので第 19 期の委員候補者について、各種団体からの推薦、並びに市民からの候補者募集を市報 5 月 15 日号に掲載しております。

任期については、平成 18 年 7 月 21 日から平成 20 年 7 月 20 日まで

概要については

説明会	:	6 月 6 日（火）午後 2 時から公民館本館
推薦及び立候補締切	:	6 月 14 日（水）午後 5 時
候補者調整会	:	6 月 20 日（火）午後 4 時から公民館本館
教育委員会	:	7 月 11 日（火）企画実行委員会候補者名簿の議案提出
委嘱状の伝達	:	7 月 21 日（金）午前 10 時から公民館本館

を予定しています。

(6) 社会教育関係団体の補助金について

(伊藤生涯学習課補佐)

本年度の補助申請は 4 月 30 日に締切り、26 団体が申請しています。補助金額については事業経費の 2 分の 1、3 万円との提言でしたが、利用団体から使い勝手を工夫して欲しいとの要望があり、事業経費 4 万円の半額 2 万円などの申請額を設けております。

〔「平成 18 年度社会教育関係団体補助金交付申請団体及び事業一覧」参照〕

補助要綱では、年 1 回の事業で 5 回までの交付限度があります。

〔「社会教育関係団体補助金交付回数一覧」参照〕

審査は、審査要綱に基づき事務局がチェックします。本年度は審査の結果、問題となった団体はなく且つ申請額合計も予算内で、申請した 26 団体全てを「平成 18 年度社会教育関係団体補助金交付申請団体及び事業一覧」に掲載してあります。

(7) その他

(ア) 公民館研究大会について

(中嶋公民館長)

課題別集会のキーワードは ①指定管理者制度 ②団塊の世代 ③障害者 ④子育て支援・女性 ⑤公民館の役割 ⑥国際交流 ⑦公民館だより ⑧高齢者の学び、となっています。

(イ) 公民館の子どものカード利用について

(中嶋公民館長)

公民館の部屋の利用で、公共施設予約システムの団体登録要項に「中学生」の項を設けており、中学生は団体として登録・利用できます。小学生は親が保護者として申請し、付き添いが必要です。

2. 協議事項

(1) 教育委員との懇談会について

5月30日(火) 10時頃までに集合し、教育委員会の終了しだい懇談会を行う。

(2) 平成18年度関東甲信越静社会教育研究大会参加者について

研究大会参加及び分科会出席予定は以下の通り。

グループ1：堀井委員

グループ3：武田委員

グループ5：彦坂副議長

(3) 管外視察研修について

管外視察研修先の第1候補は川崎市、次候補は小平市とする。日程は9月後半から11月の期間とし、事務局が調整する。

(4) その他

教育委員会と校長会、原っぱまつり、校庭指導員について質問、話し合いが行われた。

以上